夢を育てる
DGP
News Letter
令和２年９月【第30号】

DreamGP
株式会社ドリーム・ジーピー
【大阪本社】
〒556-0004
大阪市浪速区日本橋西1-3-19
南海日本橋ビル１F
TEL：06-4708-4877
FAX：06-4708-4879

今回は、９月25日（金）と26日（土）の２日間、貸ギャラリー「GINZA FLAG（東京都中央区銀座１丁目22-8）」で開催された次のようなイベントをご紹介します。

【他企業様との取り組み紹介①】

≪オーダーパンプス≫
MARN°N（マルノン）
×
≪三次元足型自動計測機≫
㈱ドリーム・ジーピー

従来型大量消費モデルからよりパーソナルなニーズに応える時代へ

「欲しい靴はつくるという、ニューベーシック」をコンセプトに、オーダーパンプス等の受注生産を行っているMARNON（マルノン、以下、同社）が開催するPOP UP STOREによる受注会。

時代を経るにつれ、個々人の生き方やセンスは益々多様化し、ファッションにおいても、既成概念に囚われるよりもむしろ「自分らしさ」を追求し、表現し、楽しむというのが〝ニューベーシック〟となりつつあります。

また、昨今の環境問題等への関心の高まりも反映してか、「断捨離」や「ミニマリスト」など、〝必要最低限のモノしか所有しない〟という生き方にも注目が集まっています。

そのような中、同社は、ファッションの中でも特にフィッティングが難しいと言われている靴というジャンルの中でも、さらにバリエーションを求められる婦人靴に特化して、その両方のニーズを取り込んだ事業を展開されています。

展示会当日の様子

展示会でのラインナップ（一例）

正確な足型の計測から始まる自分だけの〝理想の一足〟

来店当日は、①三次元足型自動計測機による足の計測（所要時間：約5～10分）、②計測結果に加え、普段からの靴に関するお悩み等もヒアリングしながら試着（同：10～15分）、③お好みの色や素材を選択（同：30～40分）、④お支払い、という流れで進められ、約１時間で「自分らしい」一足を手にすることが出来ます。

弊社がイメージする足型計測からの事業モデル

そして、何より、それを「楽しむ」ということ。

両社の強みが響き合って実現した取り組みのご紹介でした。

㈱ドリーム・ジーピーが提供するソリューション

弊社は15年に渡り、三次元足型自動計測機の開発を手始めに、正確な足の形状を計測することから派生する様々な事業展開を想定し、更なる研究・開発を進めて参りました。

そして、弊社代表荒山が自ら改めて医療系大学院で学び直し、その研究過程で明らかになったのは、足長と足囲・足幅・踵幅の相関性の低さということでした。

日常生活を送る際に人びとにとって不可欠である靴というアイテムが、実は必ずしも一人ひとりにフィットしたものではなかったのだという研究結果を目の当たりにし、また、そのことが今後人びとの健康に及ぼすであろう影響を想像した時、弊社が長年培ってきた技術ノウハウによる課題解決を提供することの意義を、益々確信しております。

まずは一人ひとりが自分自身にフィットした「正しい靴」を履くということ。

三次元足型自動計測器

【不定期掲載】その３

『中小企業の３D進化論』

著者：荒山元秀、島村雅徳、森永浩介
出版社：ライティング
発売日：2017年12月1日

はじめに（※前回からの続き）

最も力を注いでいるのが、三次元足型自動計測機を用いて足のサイズを正しく計測し、一人ひとりの足にぴったり適合する靴を提供するための事業です。

足は人間の体を支える土台であり、心臓から末端に送られた血液を、再び心臓に戻す役割を担っています。しかし自分の足に合わない靴を履いて生活していると、足が不健康な状態になり、体全体の健康に悪影響を与えてしまいます。そのため、自分の足の形とサイズをデジタル機器で正確に測定することが大事なのです。

私は義肢装具士の国家資格を持っていませんが、２０１５年に新潟医療福祉大学大学院に入学して「足と3D形状」をテーマに研究を行い、無事に卒業しました。２０１７年からは福岡大学大学院スポーツ健康科学研究科で、さらに新たな学びに挑戦しています。

研究を始めて驚いたのは、足長と、足囲・足幅・踵幅の相関性の低さです。立ち仕事でパンプスを常用する20～50代の、足部に疾患を持たない健常女性459名の足を三次元足型計測器で測定・分析した結果、次のようなことが分かりました。

・足長が同じであっても、足囲・足幅・踵幅には大きなばらつきがある。

（※次回に続く）

非接触非対面型 REAL FOOT のご紹介

弊社開発の最新3D足型自動計測機「ReaLFOOT」は、片足（足首から下）を約15秒で三次元立体計測し、足の形状をそのまま再現します（測定標準偏差±0．5ミリ）。

計測者自身によるタッチパネル操作方式の採用で、非接触非対面での計測が可能となり、昨今懸念されている様々な感染症等の予防対策としても有効です。

結果はすぐさま接続モニター上に表示され、様々な角度からの分析結果やその他表記方法による表示も可能です。

また、モニター上に表示されたQRコードをスマートフォンなど計測者本人が携帯端末で読み取ることで、その場で携帯端末から計測者の足の計測情報を確認することが出来る上、計測データをクラウド上にアップロードすることで「MYFOOTPAGE」に記録され、データを基にフルオーダーインソールをご注文頂くことも可能です。契約内容等、詳細は、06―4708―4877（弊社代表電話番号）までお問い合わせ下さい。

「MyFoot station 泉大津店」店長就任のご挨拶

皆様、初めまして！

9月1日（火）よりマイフットステーション泉大津店の店長に就任した槇貴弘と申します。

歯科専門の医療機器メーカーで8年間、営業として勤務して参りましたが、元々身体の健康に関心があったことと、何か新しいことにチャレンジしたいとの思いを抱いていたタイミングで、偶然にも大学時代の先輩が弊社の事業パートナーとしてフットケア事業に携わっていたことからご縁を頂きました。

泉大津市との官民連携事業「あしゆびプロジェクト」の取り組みの一環として、同市民の皆様に弊社オーダーインソールのモニター参加を募り、100名もの方々の足を計測し、それら計測データから製作した世界でたったひとつのオリジナルインソールをお渡しする―。これが私の店長就任後初の大きな仕事でした。

新しいインソールを入れた靴を履いて頂きフィッティングするのですが、足入れ間もなく、「履きやすい」と笑顔こぼれる市民の皆様の表情がとても印象に残っています。皆様の足が3か月後6か月後と、どのように変化していくのか―。期待に胸を膨らませています。